

～被災地にともしびを Part 2 ～企画書

【目的と意義】

東京東部防災部では8月28日（日）～29日（月）で、宮城県女川町にて傾聴活動及び慰霊を行った。この試みには、東京東部布教師会・修法師会、更には日蓮宗国際ネットワーク・日蓮宗ビハーラネットワーク・(株) オフィスロータスの協力があった実現したものである。

そもそもこの企画は、「被災地で何だかの支援活動を行いたいと思っているが、きっかけがなかった」、「年齢的にも自分が行くとかえって迷惑をかけるのではないか」等と考え、気持ちがあっても行動に移せなかった方々に、まず一歩踏み出してもらおう為の企画であった。また、新幹線を使うことや仙台に前泊するなどして、年配の方・女性教師でも無理なく活動できるように企画したものである。

そこで、今回は東京東部に限らず、より多くの管区の方々に参加して頂き、被災地で僧侶だからこそできる活動を体験して頂き、ボランティア活動が拡散していくことを目的として実施する。これは9月9日に宗務院で開催された社会活動講習会にて、「何か行いたい管区内での温度差があり、実際に動くことができない」、「自分を受け入れてくれるところがあれば、個人として参加したい」等という声があり、そのような方にも参加を促し、僧侶のできるボランティア活動をすることで、僧侶の存在意義を社会に発信していければと考える。

【企画】

- ・東京教化伝道センターが主催となり、4管区の教師に参加を促す。
- ・女川町ボランティアセンターに協力依頼をして、女川町の仮設住宅で傾聴ボランティアを実施する。
- ・七里浜立正教会加藤錬栄師に協力依頼をして、加藤師が避難している仮設住宅を拠点に傾聴ボランティアを実施する。
- ・各傾聴ボランティア実施場所にてカフェ又は炊出しを行う。
- ・身元不明遺骨安置所や被害の大きかった地域で慰霊活動行う。
- ・宗務院伝道部に日蓮宗ポータルサイトなどにて参加者募集の事前告知を行う。

【参加依頼団体及び個人】

- ・東京4管区宗務所
- ・NVN（日蓮宗ビハーラネットワーク）
- ・和母の会
- ・伝道部（ポータルサイトにての個人募集・(社会活動講習会支援活動グループ参加者)）
- ・ロータスカフェ（N I N（日蓮宗国際ネットワーク））

傾聴活動



仮設住宅（女川町石巻バイパス建設用地）



慰霊活動（市立雄勝病院）



東日本大震災復興支援傾聴活動及び慰霊活動

～被災地にともしびを～開催要項

- 1、名称：東日本大震災復興支援傾聴活動及び慰霊活動～被災地にともしびを～
- 2、主催：東京教化伝道センター
(東部伝道センター・西部教化センター・南部教化センター・北部広報委員会)
- 3、協力団体：日蓮宗宗務院伝道部
東京四部宗務所
NVN (日蓮宗ビハーラネットワーク)
NIN (日蓮宗国際ネットワーク)
(株) オフィス・ロータス
和母の会
- 4、実施日時：平成 23 年 11 月 16 日 (水) ～17 日 (木)
- 5、実施場所：宮城県石巻市 (慰霊活動)・・・大川小学校・雄勝町・市内遺骨安置所
宮城県女川町 (傾聴活動)・・・石巻バイパス建設用地仮設住宅 (260 戸)
宮城県七ヶ浜町 (傾聴活動)・・・七ヶ浜立正結社加藤錬栄師避難場所
七ヶ浜町第 1 スポーツ広場仮設住宅 (150 戸)
七ヶ浜中学校第 2 グランド仮設住宅 (100 戸)
- 6、参加対象者：東京四部教師及び協力団体関係者
日蓮宗ポータルサイトからの募集による参加希望者
社会活動講習会参加者の中で参加希望者
以上より 40 名募集
- 7、実施内容：石巻市身元不明者遺骨安置所にての御回向
石巻市雄勝町・大川地区等の沿岸部での御回向
女川町仮設住宅にてカフェ又は炊出しを行い、来場者に対し傾聴活動を行う。
施餓鬼法話ツアーでご協力頂いた加藤師の避難されている仮設住宅及び近隣の仮設住宅にてカフェ又は炊出しを行い、来場者に対し傾聴活動を行う。
- 8、タイムスケジュール：※9 月段階での案です
1 日目 10：40 東京発 (やまびこ 277)
12：40 仙台着
13：00 マイクロバスにて女川町へ
14：30 女川町身元不明者遺骨安置所慰霊
15：45 雄勝病院慰霊
16：45 大川小学校慰霊
18：00 仙台ビジネスホテルへ
19：00 夕食

2日目 女川及び多賀城に9:30着の時間にてホテル出発

9:30 女川町・七ヶ浜仮設住宅にてカフェ（炊出し）準備

10:00 カフェ（炊出し）及び傾聴活動開始

15:00 撤収

16:00 石巻上釜ふれあい広場身元不明者遺骨安置所及び七ヶ浜沿岸部にて慰霊

17:15 仙台駅着

17:41 仙台発（やまびこ 264）

19:56 東京着解散

9、問合せ先：東京東部防災部長 妙勝寺 高松孝行

〒134-0013 東京都江戸川区江戸川 6-7-15

電話 03-3680-5608

携帯 090-3139-6174

FAX 03-3804-3535

Eメール takaakat@nifty.com

※尚、被災地の状況は常に変化していることもあり、内容及び実施場所の変更があるかもしれません。何卒、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

関係各位

東京教化伝道センター

東日本大震災復興支援傾聴活動及び慰霊活動のご案内

～被災地にともしびを～

合掌 日頃より東京教化伝道センター（東部伝道センター・西部教化センター・南部教化センター・北部広報委員会）の活動に多大なるご理解ご協力賜わり、厚く御礼申し上げます。

東日本大震災より 9 月 11 日で半年が過ぎました。この間、宗門・各管区・関係団体・個人などで様々な支援・慰霊活動を行ってこられたことと存じます。しかし、今もなお被災地では「家族や友人を失った」「家族が行方不明のままである」「仮設住宅に入居できない」「仕事がない」など多くの問題を抱えている方が大勢います。そして、そのような方々に対しての『心のケア』が我々宗教者に対して求められていることでもあります。

そこで、この度同センターでは、東京東部防災部で行われた傾聴活動を基に、更なる支援の輪を広げ、復興の一助となるべく表記の活動を行わせて頂きます。

つきましては下記の通り実施いたしますので、何卒ご協力賜わりますようお願い申し上げます。 再拝

記

- 日 時 : 平成 23 年 11 月 16 日 (水) ～17 日 (木)
場 所 : 宮城県石巻市・七ヶ浜町・女川町
参加費 : 3 万 8 千円 (宿泊費・東京駅からの交通費・食事代・炊出し等の材料費)
募集人員 : 先着 40 名 (マイクロバス 2 台) ※自家用車にて参加の場合は人数に含まない。
宿 泊 : ユニサイト仙台 (仙台駅より徒歩 3 分・シングルルーム使用)
内 容 : 石巻などの身元不明者遺骨安置所・沿岸部での供養
女川町・七ヶ浜町での傾聴活動及びカフェ又は炊出し

以上

※参加希望される方は必要事項をご記入の上、各センター各団体までお申し込み下さい。

ご住所

ご寺院名

ご芳名 (年齢 歳)

新幹線チケット手配 (往復 ・ 行きのみ ・ 帰りのみ ・ 必要なし)

16 日ホテル手配 (必要 ・ 不要) 喫煙部屋 (希望 ・ 希望しない)

ボランティア保険 (有 ・ 無)

その他連絡事項 ()

返信先 FAX 番号 03-3804-3535

東京東部防災部事務局まで